がんばる企業をサポートするビジネス情報誌

クリエイティブ京都M&T

Management & Technology for Creative Kyoto

Mar.2010
03
No.054

CONTENTS

P.1 「京都ビジネス交流フェア2010」開催
P.3 「京都ビジネス交流フェア2010」同時開催事業
P.5 平成21年度「農商工連携応援ファンド」採択企業紹介
P.7 きょうと元気な地域づくり応援ファンド
P.8 北部企業紹介
P.9 地域力連携拠点事業の支援事例
P.10 ケータイ国際フォーラム
P.11 設備貸与制度
P.13 京都発！我が社の強み
P.15 技術トレンド情報
P.17 業務紹介
P.18 研究報告
P.19 技術トレンド寄稿
P.21 受発注コーナー
P.23 行事予定表

京都府産業支援センター http://kyoto-isc.jp/
財団法人京都産業21 京都府中小企業技術センター

産・学・公が集う！　京都最大規模のビジネスイベント

「京都ビジネス交流フェア2010」開催

2月18日（木）、19日（金）の二日間、京都府並びに（財）京都産業21の共同開催により京都市伏見区の「パルスプラザ（京都府総合見本市会館）」において、『京都ビジネス交流フェア2010』を開催しました。オープニングセレモニーでは、小石原範和副知事の挨拶があり、「雇用と生活を守り、中小企業の中核となる人材確保に全力で取組みたい」と述べられ、続いて（財）京都産業21の石田明理事長は、「府・市、強調して産業の発展、中小企業の発展に尽くしていきたい」と挨拶しました。

フェアのメインイベントである『ものづくり加工技術展』には134社・18グループが出展。府内外からメーカー・商社等、7,100名が来場され、活発に商談が繰り広げられました。

また、大手メーカー等67社が参加して行われた『受発注商談会』では、250社の中小企業が参加し、メーカーに対し懸命に自社をアピールしました。多数のご来場、誠にありがとうございました。

日　時	2010年2月18日(木)～19日(金)10:00～17:00
会　場	パルスプラザ（京都府総合見本市会館） 京都市伏見区竹田
主　催	京都府、財団法人京都産業21
共　催	財団法人京都府総合見本市会館
後　援	近畿経済産業局、京都市、京都商工会議所、社団法人京都経済同友会、社団法人京都工業会
協　賛	株式会社イシダ、NTT西日本 京都支店、大阪ガス株式会社、オムロン株式会社、京セラ株式会社、株式会社京都銀行、京都信用金庫、京都中央信用金庫、社団法人京都府情報産業協会、京都リサーチパーク株式会社、サムコ株式会社、株式会社島津製作所、大日本スクリーン製造株式会社、株式会社日進製作所、日新電機株式会社、株式会社村田製作所、株式会社ユーシン精機、ローム株式会社（50音順）

●ものづくり加工技術展

京都産業の活性化、京都企業の事業拡大、新分野・新事業進出のためのビジネスパートナーを広い分野から発掘する場の創出を目的として、府内中小企業の優れた加工技術の展示を中心とした展示商談会形式で、全国の主要メーカーや商社などとの〈出会い〉の場を設けました。

同展示会における2日間の商談件数は577件で、会場のあちこちでは活気溢れる商談がなされ、来場者が出展者に熱心に質問する姿も数多く見受けられました。

●受発注商談会

自社製品と品質向上(モデルチェンジ)、コスト削減、新商品の企画等のために新技術、新工法を求め他社との連携を模索するメーカー67社と、独自技術の開発等、優秀な技術を持ち提案型営業を得意とする中小企業250社とのマッチングの場を提供しました。同商談会における2日間の商談件数は756件(完全予約制)を数え、今なお厳しいしい状況が続く中、中身の濃い商談が繰り広げられ、大きな成果を上げることができました。今後、取引成立に向け両者で具体的折衝を展開していくことになります。

●きょうと連携交流ひろば2010

産学公連携や企業連携に積極的に取組んでいる大学、企業連携グループ、金融機関、各種支援機関、産学公研究開発グループや農商工連携･新連携等に取組んでいる企業などが一堂に集い、経営革新や新事業チャレンジ支援等の事例、事業報告、成果発表等を通して、来場者や出展者同士でビジネスチャンス拡大のための交流が盛んに行なわれました。プレゼンテーション会場では「環境産業等産学公研究開発支援事業」に採択されたコフロック㈱、㈱ミツワ製作所、朝日レントゲン工業㈱、木下電子工業㈱、㈱オクトパス、㈱ウィルコムの6社からの成果発表と、21年度技術顕彰受賞企業のプレゼンテーションがあり、活発な質問と意見交換で熱気に包まれていました。

また、農商工連携フォーラムでは、(独)中小企業基盤整備機構近畿支部 多田プロジェクトマネージャーの「地域を元気にする農林水産業と商工業のコラボレーション“農商工連携”」と題した、現状報告と今後の連携のポイントについての講演と鳥取県及び京都府の具体的な取組み事例報告があり、参加者は今後の“連携”の可能性を肌で感じていました。

●京都“ぎじゅつ”フォーラム2010

技術開発に成果を挙げ、京都産業の発展に貢献した企業等の功績を讃え顕彰する「京都中小企業技術大賞」。平成21年度の大賞は、マルホ発條工業株式会社(京都市下京区)が受賞し、表彰状や記念品などが授与されました。

併せて、「二次電池の用途拡大と自動車分野への展開」と題して、株式会社ジーエス･ユアサコーポレーション経営戦略統括部 課長の沢井 研氏による記念講演がありました。

(講演要旨は4月号以降に掲載予定)

大賞受賞 マルホ発條工業株式会社

優秀技術者賞代表受賞 マルホ発條工業株式会社

大賞受賞スピーチ 竹内取締役

記念講演 沢井課長

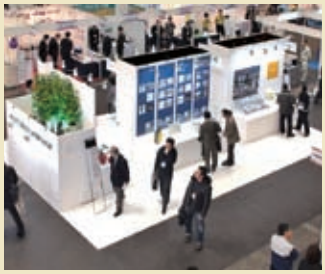
【お問い合せ先】 (財)京都産業21 事業推進部 市場開拓グループ TEL:075-315-8590 FAX:075-323-5211 E-mail:market@ki21.jp

●国際化セミナー

2008年9月のリーマン･ショック以降、同時不況に陥った世界経済は、いまだはっきりとした回復の糸口を見出せず、将来への展望も明確に描けない状況の一方で、今回の危機への反省を踏まえて、次の均衡を模索する動きも見え始めています。アジアには中国を初めとする底堅い成長を続ける国が多く見られ、世界経済にとっては目先の景気安定化に加え、中長期的に見ても成長センターの多極化という点での好材料も見られます。本セミナーでは、金融危機後1年余を経て、世界のモノ、カネの動きはどう変化したか、その着地点を探るとともに、海外のビジネス環境はどう変わったか、通商政策はどうなるか、日本企業にとっての新たなビジネス機会は何かなどについて、ジェトロ海外調査部において国際経済について専門的に情報収集･分析をしている国際経済研究課課長の東野大氏よりわかりやすく解説していただきました。

●KYOTO DESIGN WORK SHOW

企業が発展していくためには、社会や顧客に向けて新しい価値を創造し、提供していかなければなりません。そのためには「新しい価値」を「形」にしてくれるデザイン活用が大変重要です。ところがマーケティングを視野に入れた工業デザインに触れる機会の少ない企業には、何をどのように依頼するかが不明瞭な場合も少なくありません。また製品開発や企業戦略で機密事項ともなるデザインは、依頼される側のデザイン事務所にとっても、自社の仕事や役割を積極的に紹介できないケースも数多くあります。「KYOTO DESIGN WORK SHOW」という、このデザイナー自身が自社の仕事を公開する場を通して、数々の企業とのマッチングや、デザイン活用を実践するものづくり企業の技術力向上に貢献することができました。



SCREEN

現代のデジタル社会を支え、今なお進化を遂げるエレクトロニクスの世界。
最先端の半導体、液晶パネル、インクジェット印刷など
さまざまな分野で私たち独自のテクノロジーが息づいています。
技術開発への飽くなきチャレンジと地球環境に優しいモノづくりを通じて、
人々の快適な暮らしをサポートしたい ―― 。

私たちは、大日本スクリーンです。

大日本スクリーン製造株式会社
〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目 www.screen.co.jp

●インキュベートのみやこ推進事業

産学公の連携により京都府内のインキュベート19施設が連携し、各施設の入居企業や卒業企業の合計22社・1グループが、それぞれの製品や技術を展示し、新たなパートナー発掘や販路拡大を目的とした「ビジネスマッチング事業」を開催しました。

「京都ビジネス交流フェア2010」と同時開催ということもあり、コーナーには開催両日とも多くの方々にご来場いただき、あちこちで積極的な意見交換や交流をされている姿が見られ、具体的な商談など新たな販路拡大に繋がりました。

●エコビジネスセミナー

京都産業エコ推進機構では、京都企業のエコビジネスの取組を支援することを目的として、2月19日(金)に「エコビジネスセミナー」を開催しました。同セミナーは三部構成で開催し、第一部では「環境ビジネスの市場動向とこれからのビジネスチャンス」と題して、環境ビジネス専門シンクタンクの先駆者であるエコビジネスネットワーク代表の安藤 眞氏に講演いただきました。また、第二部では(財)地球環境産業技術研究機構(RITE)の村上 嘉孝氏から、RITEの概要と産業界との連携について成果発表を、第三部では日新電機株式会社の河崎 吉則氏より、電気自動車用の充電インフラ整備事業について事例発表をいただきました。会場にはこれからエコビジネスを目指す方やエコビジネスに課題や悩みをお持ちの方々が多数参加され、それぞれの講演・発表内容に対し、熱心に耳を傾けておられました。

●i−MiEV(電気自動車)展示・試乗

京都三菱自動車販売(株)の協力により、2月18日・19日の両日、環境にやさしい排気ガスゼロの電気自動車「i−MiEV(アイ・ミーブ)」の展示・試乗会を開催しました。i−MiEVは低炭素社会実現に向けた自動車の新しいカタチとして全世界から注目されており、大展示場内に設けられた展示スペースでは、ひときわ目立つ赤白のツートーンカラーの電気自動車に対し来場者から熱いまなざしが注がれていました。また、試乗会ではBPフェア会場のパルスプラザ周辺道路を実際に運転していただき、従来のガソリン車と比べても全く遜色のない走行性能や驚くほど静かな室内を体感されました。

●京都商工会議所

京都商工会議所のブースでは、京都の特性と自社の強みを活かしながら顧客創造に取組む支援先企業2社が出展。業務管理ソフトウェアの開発を行う(株)クエステトラは、中小企業でも導入できるワークフロー「Questetra BPM Suite」を実演したほか、(株)フェムトでは、個別対応だからこそ実現できる短納期で低価格の生産管理システム「一寸法師」を紹介しました。ブース内では、ものづくりの効率改善を図ろうとする事業者などが、システムの説明に熱心に耳を傾けたり、知恵ビジネスを支援する京都商工会議所の施策情報を集めたりしていました。

【お問い合せ先】 (財) 京都産業２１ 事業推進部 市場開拓グループ TEL:075-315-8590 FAX:075-323-5211 E-mail:market@ki21.jp

ISHIDA

計る・包む・検査する

トータルソリューションのイシダ。

イシダは、計量技術を核に、生産から物流、流通などのあらゆる分野に、先進の技術と豊富な経験でお客様を総合的にサポート。確実なメリットをお約束します。

株式会社イシダ

■お問い合せは

本　社／京都市左京区聖護院山王町44番地　〒606-8392　TEL.(075)771-4141　http://www.ishida.co.jp

「元気な女性パワーで取り組む農商工連携

（財）京都産業21では、京都府の「きょうと農商工連携応援ファンド」を管理･運営し、府内の農林水産業者と中小企業者が連携し、強みを生かして創業や経営の改善･向上を図る取組みに対して助成金を交付し、新たな京都ブランドの創造や地域経済の活性化を図る事業を応援しています。2月号に引続き、今年度採択された事業の取組み、今後の展開等についてご紹介します。

京都･京北つけもの工房いぶり（京都市右京区京北）
「京北杉を食材活用」

●京北林業の衰退の中で

▲試作商品を手に集まるいぶり工房メンバー

京都市の北部、右京区京北で地元産の野菜を「京北杉」で燻ったいぶり干し産品づくりに地元女性の方が元気に取組んでおられます。京北は平成17年に合併して京都市に編入されました。地域のほとんどが森林で、床柱に使う磨丸太などの林業が盛んな場所として知られていますが、近年は、木材価格の低迷や需要減少により明るい話題は少なくなっています。

●いぶりの取組み

▲新ドラム缶

こうした中で元気に取組まれているのが、いぶり干し産品づくりです。秋田県に大根を囲炉裏の上につるし燻製にしてから漬け込んだ「いぶりがっこ」という漬け物がありますが、これを参考に京北でも地元をPRできる観光みやげとして考えられたのがいぶり干しです。農家とタイアップし、大根などの野菜を素材にして、改良したドラム缶を使って北山杉を製材する際に生じた杉の粉で燻し、企業秘密の特製調味料で漬け込んだものです。

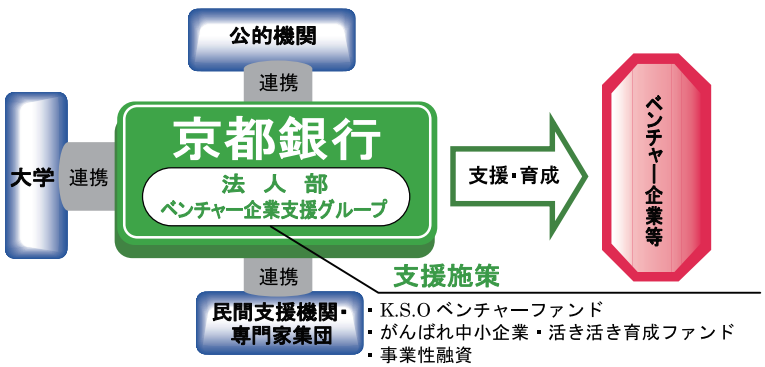
試作段階では、味は予想以上の出来栄えでしたが、

ベンチャー企業支援グループのご案内

業務内容

●ベンチャーファンドによる株式投資やご融資を通じて、事業資金のサポートを行います。

●資金面の支援だけにとどまらず、公的機関・専門機関・大学等のネットワークである「京銀活き活きベンチャー支援ネットワーク」等を通じ、経営相談をはじめベンチャー企業のあらゆるニーズにお応えします。



飾らない銀行 京都銀行 法人部

お問い合わせは ベンチャー企業支援グループ TEL.075(361)8600 FAX.075(351)8341

▲新ドラム缶でいぶし中

顔は煤だらけで衣服も燻され、家族からは一体何をしてきたのかと問われる始末で、その後も試行錯誤を繰り返しながらドラム缶の改良や燻しの方法に工夫を凝らし商品開発に目処をつけました。60度で6時間燻した後、さましてから調味料に2週間漬け込んだ手間暇かけた手作り商品です。生産体制を安定させ、販路拡大を図るため農業生産者と加工や販売を担当する中小企業者の役割を明確にして「きょうと農商工連携応援ファンド」に応募し採択されました。

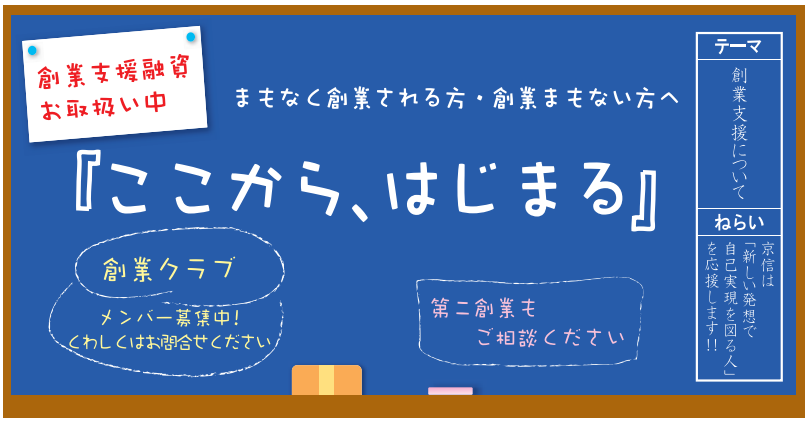
このプロジェクトのリーダーが一瀬裕子さん、京都市内に生まれ育ち、京北に嫁いできた女性です。疎開経験もあり山も好きでしたが、朝早くから日が暮れるまで山仕事、丸太磨きなどの労働に従事する毎日、地下足袋を履き、手ぬぐいを頭にかけて、まるで「おしん」の生活のようだったと当時を振り返られます。その後、女性の林業研究グループを立ち上げたり、いろいろな方の出会いを活かしながらペンションを開業され、今日では商工会の女性部でも活躍されています。

●今後の展開

北山や京北の林業は、そうした女性に支えられてきたものでもあります。一瀬さんの思いは、「木は切ってなんぼではなく、見てなんぼ。」にしたいということ。それは、何十年も丹誠込めて育てた木をその時の市場で値段を決められるのではなく、観光資源としてあるいはいぶりの取組みのように多角経営に役立てることで美しい京北の自然を守っていきたいということにあります。

京北杉を材料に使ういぶり干しで京北を元気にしたいという女性のアイデアと力でビジネスとして成功し、京北の香りがする特産品として広く認知され、地域を元気にする商品になる日は遠くないかもしれません。

【お申し込み・お問い合せ先】
㈶京都産業２１ 連携推進部
産学公・ベンチャー支援グループ
TEL：075-315-9425 FAX：075-314-4720
E-mail：sangaku@ki21.jp



京信創業支援融資制度『ここから、はじまる』

■ご利用いただける方
当金庫の営業エリア内で、新たに事業を始める方、または事業開始後税務申告を２期終えていない方

■商品概要
お客様の事業の進捗状況に合わせて、当初は当座貸越、その後事業の進展に伴い証書貸付で、創業を支援する融資商品をご用意いたしました。

●お使いみち　運転資金・設備資金
●ご融資金額　原則として所要資金の８０%以内
●ご融資期間　当座貸越は、融資後１年目の応答日以降に迎える決算日の４ヵ月後まで（最短約１６ヵ月、最長約２８ヵ月）
証書貸付は、原則として１０年以内
●ご返済方式　当座貸越は、元金任意返済方式
証書貸付は、元金均等分割返済方式
●ご融資利率　当座貸越　年1.５０%（固定金利）
証書貸付　返済期間５年以内　年3.３０%（変動金利）
返済期間７年以内　年3.５５%（変動金利）
返済期間７年超　年3.８０%（変動金利）
＊証書貸付のご融資利率は金利情勢の変化により変更することがあります。表示の利率は、平成21年4月1日現在の当金庫短期プライムレート（年2.8%）を基準としたものです。ご融資後の融資利率は当金庫短期プライムレートに連動する変動金利です。
＊証書貸付は、直前の決算の営業利益（注１）が当初の「事業計画書」通り達成されている場合は年0.2%優遇します。
（注１）個人の場合は青色申告書の経費差引金額とします。
●保　証　人　法人の場合　代表者の特定保証
個人の場合　法定相続人１名の特定保証
●担　　保　原則不要。
但し土地建物を購入する場合等は担保設定が必要です。
●お取扱期間　平成２１年４月１日～平成２２年３月３１日

■お申込時に必要な書類等
●当金庫所定の事業計画書及び申込書類
■審査の結果、融資をお断りすることがあります。
■くわしくはお近くの店舗までお問合せください。

【平成21年4月10日現在】

地域とともに　コミュニティ・バンク　京都信用金庫

きょうと元気な地域づくり応援ファンド、熱きチャレンジ

平成21年3月26日、京都府産業支援センター5階の研修室はベンチャー精神、熱き事業欲に沸きました。21年度の助成金説明会は満席で、財団スタッフは資料の追加に追われました。結果として、144件の申請をいただき、書類選考と3回の審査委員会で36社が選ばれました。

元気な地域づくり応援ファンドには7つの事業カテゴリーがありますが、産業構造の大きな変革なのか「販路拡大」を模索する事業プランの大河のような流れを感じました。

例えば、伝統産業の世界では、問屋機能が低下したため、職人が直接消費者に向き合う状況が続いていますが、京都市場には限界があり、インターネットを駆使して東京、ヨーロッパ、アメリカへの市場開拓を目指す流れが奔流のようであると感じました。平成21年8月に交付決定して、36社の事業は開始されました。

この助成金は幅広く対象をとり、アーリーステージの企業も数多く採択されています。また、伝統産業から農業、環境、ソーシャルベンチャーなど、バラエティに富んだ企業が採択されています。

去る10月22日の第13回異業種京都まつりの会場では、第1回ファンド経営塾を開催しました。成果発表では、平安装束体験所さんの十二単・束帯の着装実演を、また、多くの企業さんの展示をしていただきました。午後に実施した勉強会のプレゼンでは、(株)RINSAN殿谷社長、京都おぶぶ茶苑(合)松本副代表、(株)のぞみ藤田社長、(株)マイファーム西辻社長のお話がありました。それぞれ含蓄あるノウハウが公開され、「えっ、ここまでオープンにして大丈夫なの?」という貴重なものでした。

当助成金は、無料で専門家のアドバイスが受けられるハンズオン支援も実施しており、できるだけ幅広いニーズに対応できるよう様々な分野の専門家にお願いしています。

(財)京都産業21では、平成22年度も3月15日(月)から募集を開始しますので、次代を担うフレッシュな魅力を持った企業様のチャレンジを期待しています。

十二単着装実演

与謝野豆腐、和束茶

Happy Beauty Projectで
ハンズオン(事務管理)

祇園石段下の米料亭八代目儀兵衛で
ハンズオン(接遇)

京フーズ遊食邸錦店で
ハンズオン(店舗設計)

高蔵制作のスニーカー

【お申し込み・お問い合せ先】 ㈶京都産業21 経営革新部 経営改革推進グループ
TEL:075-315-8848 FAX:075-315-9240
E-mail:kaikaku@ki21.jp

強みはチタン、インコネルの薄物加工
地元企業と連携し、丹後の技術をアピール

京都府内南部地域と比べて交通インフラをはじめとする経営や雇用の環境が厳しい北部地域において、自社の強みを生かし、将来の産業構造や顧客ニーズに備えて努力を続けている中小企業を紹介します。

▲高尾 隆 社長

タカオテック
代表取締役社長　高尾　隆 氏

所 在 地●京丹後市丹後町徳光2841
TEL･FAX●0772-75-1886
業　　種●精密機械部品加工、チタン製アクセサリー等の加工

●事業内容について

当社は1981年に創業しました。私がもともと峰山町の株式会社日進製作所で勤務していたこともあり、創業以来28年間、同社の工業用ミシン部品の加工を手がけています。当社が主に加工しているのは、ルーパー（Looper）という部品です。ルーパーとは糸で輪を作る部品で、直線縫いではない特殊な縫い目を作る際に欠かせない部品であり、ミシンの機種によって特徴が異なります。加工の際はその特徴を把握することが大事で、図面通りに加工すれば良いものができるわけではなく、また、1分間に8,000～10,000回転程度の高速かつ精密な動きをするため、精度の高い加工が求められています。そのためルーパーの加工では長年の経験が非常に重要です。

●当社の強み

▲薄物加工による卵（写真はアルミ製）

当社の部品は最終的にバフ研磨で鏡面加工したものを出荷しています。縫針と連動して動くルーパーは、糸が切れないようにするために表面にキズ、肌荒れがなく、光沢があり滑らかな外観でないといけないからです。この鏡面加工ではお客様からも高い評価をいただいており、ルーパー以外でも3年前から機械加工による鏡面仕上げにも取組んでいます。

また、当社は旋盤によるチタン、インコネルの薄物加工も得意としています。2008年には株式会社森精機が主催する「第5回 切削加工ドリームコンテスト」部品加工部門において、当社の「チタンの卵」が銀賞を受賞しました。これは、削りにくい加工材であるチタンを100分の7ミリの薄さにまで削る薄肉加工に成功したことが評価されました。薄く加工するために、刃物も自社で作りました。このチタンの卵は、卵の上半分と下半分の中心をわざとずらし、しかもずらした箇所で取り外しができるように加工しています。ぴたりと卵型に組めるように上下部分それぞれの伸び率を計算し、外と中の芯を同心状に保って加工する点が難しかったです。

▲当社のチタン製オリジナルアクセサリー

また、チタンの丈夫で軽く腐食もしにくく金属アレルギーの方にも安心な素材を利用して、オリジナルアクセサリーの加工も行っています。例えば、般若心経276文字を彫ったペンダントや、オーダーメードのリングなどです。リングは陽極酸化処理によって表面を酸化させることで様々な色に発色させています。将来的にはこのチタン製アクセサリーを自社ブランドとして販売していきたいと考えています。

●今後の抱負

いま取り組み始めている機械加工による鏡面仕上げは、当社だけで行っていたのではなかなか世に認識してもらえないと思います。地元の他企業とこの技術を共有して、丹後の技術としてアピールしていきたいと考えています。鏡面加工の根本技術は、機械の性能よりも刃物にあります。綺麗な鏡面に加工できる刃物でないといけません。当社では、安定した加工品質を保ち、なおかつ長く使うために刃物の再研磨をしています。再研磨することにより刃物の購入経費を抑えることもできます。ただ、鏡面加工した製品は少しのキズも許されないため取扱いがデリケートになります。そのため、検査方法を含めた品質管理が今後の課題であり、一連の鏡面加工技術の確立に向けて、他の地元企業と一緒に取組んでいければと思います。「ドリームコンテスト」受賞以前は、地元企業との付き合いがほとんどありませんでしたが、受賞後は様々な企業からお声をかけていただくようになり、多くのつながりができています。京都産業21北部支援センターをはじめ、地元企業とさらに提携を強めていきたいと考えています。

【お申し込み・お問い合せ先】　㈶京都産業２１　北部支援センター　TEL：0772-69-3675　FAX：0772-69-3880　E-mail：hokubu@ki21.jp

一緒がうれしい On Your Side
中信 ベンチャーローン
創業・新事業目指す法人・個人のみなさんを支援いたします

《お使いみち》
●研究開発資金、事業展開に必要な運転資金・設備資金
●新事業開始にともなう起業家創業資金

中信ベンチャーローンにて対応可能な先
● 中小企業創造活動促進法(※)に基づく「事業計画」の認定を受けた方
● 中小企業新事業活動促進法または中小企業経営革新支援法(※)に基づく「経営革新計画」の承認を受けた方
● 中小企業新事業活動促進法に基づく「新連携事業計画」の認定を受けた方
● 中小企業地域資源活用促進法に基づく「地域産業資源活用事業計画」の認定を受けた方
● 京都府中小企業応援条例に基づく「研究開発等事業計画」の認定を受けた方
● 京都市ベンチャー企業目利き委員会からの「Aランク」の認定を受けた方
● (財)京都市中小企業支援センターが実施する企業価値創出支援制度に基づく「オスカー認定」を受けた方
● 立命館大学からの「研究契約書」の発行を受けた方
● 以下のインキュベーション施設に入居の方で入居日以降3年間を経過していない方
・「京都大学連携型起業家育成施設」（通称：京大桂ベンチャープラザ〈北館〉）
・「立命館大学連携起業家育成施設」（通称：立命館大学BKCインキュベータ）
・「京都新事業創出型事業施設」（通称：クリエイション･コア京都御車）
・「同志社大学連携型起業家育成施設」（通称：D-egg）
・「京都桂新事業創出型事業施設」（通称：京大桂ベンチャープラザ〈南館〉）
・京都府けいはんなベンチャーセンター･インキュベートルーム
・龍谷大学エクステンションセンター･レンタルラボ
・京都工芸繊維大学インキュベーションセンター
・宇治ベンチャー企業育成工場
・枚方市立地域活性化支援センター･インキュベートルーム
● 上記の他、当金庫が将来性･成長性ありと認める方

（※）現在、中小企業創造活動促進法に基づく認定及び中小企業経営革新支援法に基づく承認は、法律の改正により行われていません。ただし、法律改正施行日の平成17年4月13日以前に知事の認定･承認を受けている方は、平成22年4月12日までの間、本ローンの対象となります。

1．ご融資金額　・一企業１億円以内（無担保扱いは２千万円以内）
2．ご融資期間　・運転資金：　７年以内（元金据置２年以内可）
　　・設備資金：１０年以内（元金据置２年以内可）
3．ご融資利率　・変動金利：新長期プライムレート即時連動型
4．ご返済方法　・「毎月元金均等返済方式」または「毎月元利均等返済方式」
5．担　　保　・担保もしくは保証協会保証必要。ただし、無担保扱いも可
6．保 証 人　・法人：代表者１名（無担保扱いの場合社内保証人１名追加要）
　　・個人：法定相続人（無担保扱いの場合別途事業従事者１名要）

※お申し込みに際しましては、当金庫所定の審査をさせていただきます。
審査結果によってはご希望にそえない場合がございますのでご了承ください。
※店頭に「説明書」をご用意しています。金利情報･返済額の試算等詳しくは窓口またはフリーダイヤル（通話料無料）0120-201-959（受付時間 9:00 ～ 17:00（当金庫の休業日は除きます））、FAXフリーダイヤル 0120-201-580（当金庫営業エリアのみ）までお問い合わせください。

京都中央信用金庫

地域力連携拠点事業の支援事例

10月号に続き、平成21年度に支援し、経営革新計画の承認（以下、「経営革新」）を受けた企業の支援事例をご紹介します。

[企業概要]

企業名：**㈱コスモテック**（京都市伏見区）　資本金：2,000万円
従業員：75名　事業内容：印刷機周辺機器製造販売、印刷機用パウダーの開発

[支援の背景]

印刷の種類は大別してオフセット印刷（平版印刷）、活版印刷（凸版印刷）及びグラビア印刷（凹版印刷）の3種類がある。このうちオフセット印刷は、大変美しく現実に近い印刷ができあがること、安価でスピーディーに仕上がることから一般的に多く採用されている。オフセット印刷は湿し水とインキのバランスによって成り立っており、通常はインキの裏写り防止のため、適量のパウダーをオペレーターが紙面に散布している。しかし、このバランスが崩れると、パウダーの紙面への付着率が悪くなることから、裏写りを避ける安全策としてパウダーの散布量を適量よりも20～30%増やしている。

このため、余分なパウダーが飛散する事となり、オペレーターの健康問題や印刷機をはじめとする工場内の機器に多大な影響を及ぼしている。この対策として印刷工場内での集塵装置や排気ダクト等で外部へ排出させ凌いでいるが、根本的な解決には至っていない。業界ではこれらの影響に対する解決を図るために関係各社で様々な取組みがされてきたが、今まで成功した事例はなかった。

[取り組み内容]

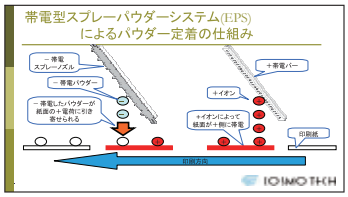
当社は、これまでウィークポイントと考えられていた「湿度」に着目し、湿度の高低にあった静電気の電圧調整を行うとともに、パウダーメーカーとしてシステムに最適なパウダーを選定することにより、パウダー飛散度を現状よりも50%低減させ、飛散率を常に10%以下に保つことを目標とする新たな「帯電式スプレーパウダーシステム（EPS）」の開発に取組んだ。

[支援内容]

○「帯電式スプレーパウダーシステム開発、販売」についての経営革新計画の整理と申請書作成の支援
○経営革新計画の審査に向けてのプレゼンテーション資料と発表手法の支援

[改善内容]

○当社は新しい帯電式スプレーパウダーシステムに最適なパウダーを特定し使用することができたため、システム開発成功に繋がった。また、自社のノウハウを活かし下記の開発も行った。



①クーロン力によって効率よく飛散が低減できるエアー圧に調整したノズル先端部を開発。
②接触帯電方式はパウダーが高電圧部分と接触しなければ帯電しないため、広い接触面積を有する専用ノズルを開発した。
③紙面全体を均一に帯電させるため、放電電極数の多い帯電バーを開発。また、帯電バーによって発生したプラスイオンを積極的に紙面に吹き付ける機構を備えることで紙面への帯電力の向上と乱気流による性能低下を抑制した。
④湿度の変化に対応してプラス・マイナスそれぞれの高電圧を、リアルタイムで個別に200段階以上の精度で制御する技術を開発した。

[支援の効果・結果・期待]

○平成21年11月に経営革新計画を申請し、平成22年1月に知事承認を得る。
○帯電式スプレーパウダーシステムを開発したことにより、適量のパウダーでインキの裏写り防止を可能にするとともに、余分な飛散を防止することとなり、コストダウン、オペレーターの健康、機器への悪影響の回避等工場環境の改善に大きな効果をもたらすことが期待される。

[事業者の声]

経営革新計画・新製品開発に対する付加価値を明確にすることができた。専門家、応援コーディネーターの適切な指導やアドバイス等に満足している。今後、京都府元気印中小企業認定制度（補助金）に対する更なる支援を期待したい。

地域力連携拠点事業では、IT活用、経営革新、京都府元気印中小企業認定制度、地域資源プログラム活用、農商工連携の課題、創業について、専門家の派遣、応援コーディネーターによる支援を行うことができますので、お気軽にご相談下さい。

地域力連携拠点事業のHP:
http://www.ki21.jp/chikiryokurenkei/

【お問い合せ先】（財）京都産業２１　お客様相談室
TEL：075-315-8660　FAX：075-315-9091
E-mail：okyaku@ki21.jp

ゲームソフトからモバイルコンテンツまで
多彩なデジタルエンターテイメントを創造し、広く社会に貢献します。

事 業 内 容 … ◎ゲームソフト企画・開発
◎モバイル・インターネット関連コンテンツ企画・開発・運営
事 業 拠 点 … 京都4拠点、東京、名古屋、札幌、沖縄
中国（上海・杭州）、アメリカ（カリフォルニア）

地球のココロおどらせよう。

株式会社トーセ
〒600-8091 京都市下京区東洞院通四条下ル
TEL.075-342-2525　FAX.075-342-2524
ホームページ　http://www.tose.co.jp/　〈証券コード4728、東証・大証一部上場〉

第9回ケータイ国際フォーラムのご案内

ケータイ国際フォーラムは、ケータイ・モバイルに関連するハード・ソフトからサービス、ソリューションに至る幅広いビジネスマッチングや市場拡大を図るため、ケータイに関する総合展示会の開催や世界のケータイ産業をリードする企業や有識者の方々の講演等を通じ、「ケータイのメッカ・京都」を広く国内外に発信してきました。今年度は「ユビキタスから生まれる新しい文化とビジネス～調和と融合の可能性～」をテーマにして開催しますので、多数のご来場をお待ちしています。

会　期：3月16日(火)～17日(水)　　**会　場**：相国寺承天閣美術館、けいはんなプラザ他

3/16 (火)	●キーノートセッション　10:30～12:00 **「ケータイと人の未来」** ●ビジネスセミナー　13:00～14:30 **「ケータイビジネス、その成功と失敗の分れ道 ～文化や感性はケータイビジネス成功の鍵か？～」** 他	相国寺承天閣美術館
3/16 (火)	●次世代技術セミナー1　11:00～12:45 **「ユビキタス・センシング技術の展開」** ●次世代技術セミナー2　13:30～15:00 **「モバイル拡張現実感技術の新展開 ～観光、文化財コンテンツの活用の未来～」** 他	けいはんなプラザ
3/17 (水)	●トップカンファレンスⅠ　13:30～15:00 **「ケータイはここまできた～生活密着型/リアル連携サービス最前線～」** ●トップカンファレンスⅡ　15:10～16:40 **「ケータイはどこへいくのか～総合ディスカッション～」**	相国寺承天閣美術館

その他にも、2日間にわたって「クロスミーティング」、「オープンラボ」、「ポスターセッション」等多くの事業を展開します。
詳しくは　**http://itbazaar-kyoto.com/forum/**　をご覧ください。

【お問い合せ先】　京都商工会議所　産業振興部　TEL：075-212-6451　FAX：075-255-0428　E-mail：keitai@itbazaar-kyoto.com

OMRON

気になる部位ごとの
「皮下脂肪率」「骨格筋率」がわかる。

KaradaScan™
オムロン 体重体組成計 カラダスキャン

「人は外見より中身」
なんて言ってたら、
中までチェック
されちゃった。

オムロン体重体組成計「カラダスキャン」**HBF-362**
オープン価格

オムロン ヘルスケア株式会社
〒615-0084 京都市右京区山ノ内山ノ下町24番地　http://www.healthcare.omron.co.jp
購入前相談や商品の使い方などお気軽にお問い合わせください。
受付時間　祝日を除く(月～金)9:00～19:00(都合によりお休みさせていただくことがあります)
オムロン お客様サービスセンター
0120-30-6606

京都産業21が設備投資を応援します!

企業の皆様が必要な設備を導入する場合に、その設備を財団が代わってメーカーやディーラーから購入して、その設備を長期かつ低利で割賦販売またはリースする制度です。
詳しくは、設備導入支援グループまでお問い合わせください。
財団ホームページでも制度のご紹介をしています。→ 京都産業 21 検索

〈ご利用のススメ〉
■信用保証協会の保証枠外、金融機関借入枠外で利用できるので、運転資金やその他の資金調達に余裕ができます!
■割賦損料率・リース料率は固定なので、安心して長期事業計画が立てられます!

区　分	割賦販売	リース
対象企業	原則、従業員20人以下(ただし、商業・サービス業等は、５名以下)の企業ですが、最大50名以下の企業も利用可能です。その場合、一定の制限がありますので詳しくはお問い合わせください。 [事業実績が１年未満の場合は、原則として商工会議所、商工会、商工会連合会の経営支援員による経営指導を６ヶ月以上受けていることが条件になります。]	
対象設備	機械設備等(土地、建物、構築物、賃貸借用設備等は対象外)　新品に限ります。 リースの場合は、再販可能なものに限ります。(オーダー製品、構造物に付随するもの等は対象外)	
対象設備の金額(消費税込)	事業実績が１年以上あれば100万円～6,000万円／年度まで利用可能です。 [事業実績が１年未満の場合は、50万円～3,000万円／年度]	
割賦期間及びリース期間	７年以内(償還期間) (ただし、法定耐用年数以内)	３～７年 (法定耐用年数に応じて)
割賦損料率及び月額リース料率	年2.50% (設備価格の10%の保証金が契約時に必要です)	3年 2.990%　6年 1.592% 4年 2.296%　7年 1.390% 5年 1.868%
連帯保証人	■原則、法人企業の場合は、代表者１人(年齢が満70歳以上の場合は、原則後継者を追加してください) 個人企業の場合は、申込者本人を除き１人でお申し込みいただけます。 ■なお、審査委員会で、追加連帯保証人・担保を求められることがあります。	
設備導入時期	審査委員会は、原則月１回開催しています。 当月15日までにお申し込みいただくと翌月の審査委員会に上程します。 お申し込みから設備導入日(契約日)まで約50日かかります。	

※割賦損料率(金利)及び月額リース料率は、金利情勢に応じて見直しますので、詳しくは財団にお問い合わせください。
なお、契約後の料率の見直しはありません。(固定金利)